医療機関におけるクラスターの発生について(第1報)

令和2年12月24日(木)、本市内の医療機関において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月20日(日)、職員の一人が体調不良のため、医療機関等を受診し、検体を採取した上で、PCR検査を実施したところ、12月21日(月)に陽性と判明しました。
- ・このため、12月22(火)、全職員(46名)にPCR検査を実施したところ、12月23日(水)に2名、12月24日(木)に2名の陽性が確認されました。
- ・今後、陽性が確認された職員と接触のあった医療機関の利用者について、接触の状況 に応じて、検体を採取した上で、PCR検査を実施することにしています。
- ・陽性が確認された職員については、感染症医療機関等への入院などを調整しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

[区	分	20代	30代	40代	50代	60代	計
Ą	職	員	1	1		1	2	5

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は症状なし